

かぜかお      ながらがわがこうぜき      ち  
「風薫る5月」長良川河口堰で稚アユの遡上見学会開催！

今年も風薫る5月に入り、長良川河口堰では、小さな稚アユが伊勢湾から長良川を力強く上る姿が魚道観察室（アユ等の遡上状況をガラス越しに魚道の横から見られる所）で頻繁に見られるようになりました。

長良川河口堰管理所では、稚アユの遡上が盛んになる時期に魚道を元気よく遡上する稚アユを見ていただくために、マスコミの皆様を対象とした、稚アユ遡上見学会を開催いたします。

開催日は以下のとおりです。皆様のご来場をお待ちしております。

- ① 日 時：平成27年5月14日（木）15：00～
- ② 場 所：長良川左岸 魚道観察室にて
- ③ 集合場所：長良川河口堰管理所 2階大会議室
- ④ その他：この見学会は潮の関係で稚アユ遡上の可能性の高い日時を選ばせていただきました。



平成27年5月7日



みず し げん き こう  
独立行政法人水資源機構長良川河口堰管理所

発表記者クラブ

中部地方整備局記者クラブ  
岐阜県政記者クラブ  
三重県政記者クラブ  
第二県政記者クラブ（三重県）  
桑名記者クラブ

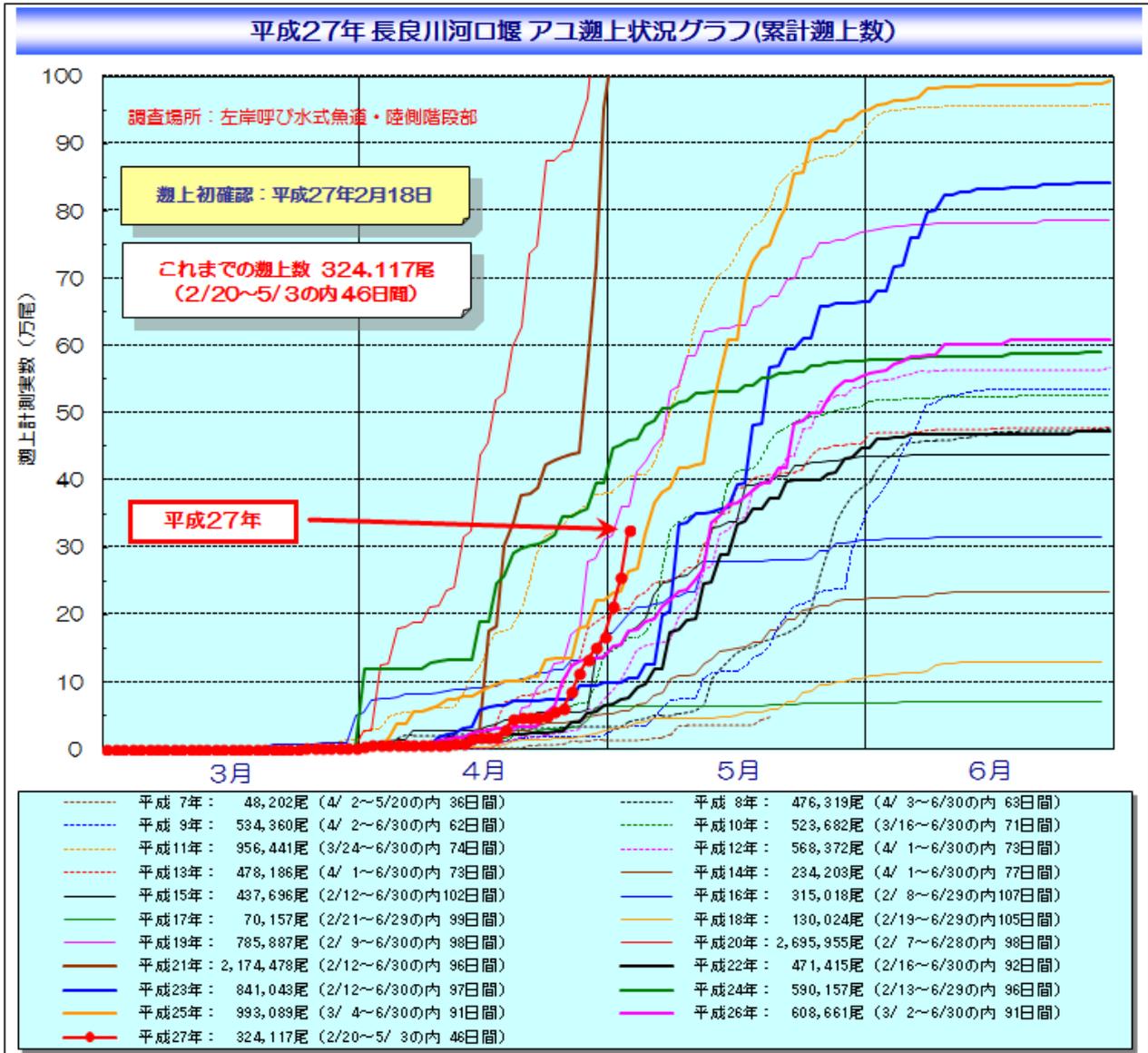
問い合わせ先

独立行政法人水資源機構 長良川河口堰管理所  
環境課長 中蘭（なかぞの）  
電話：0594-42-5012

## ◆アユの遡上状況

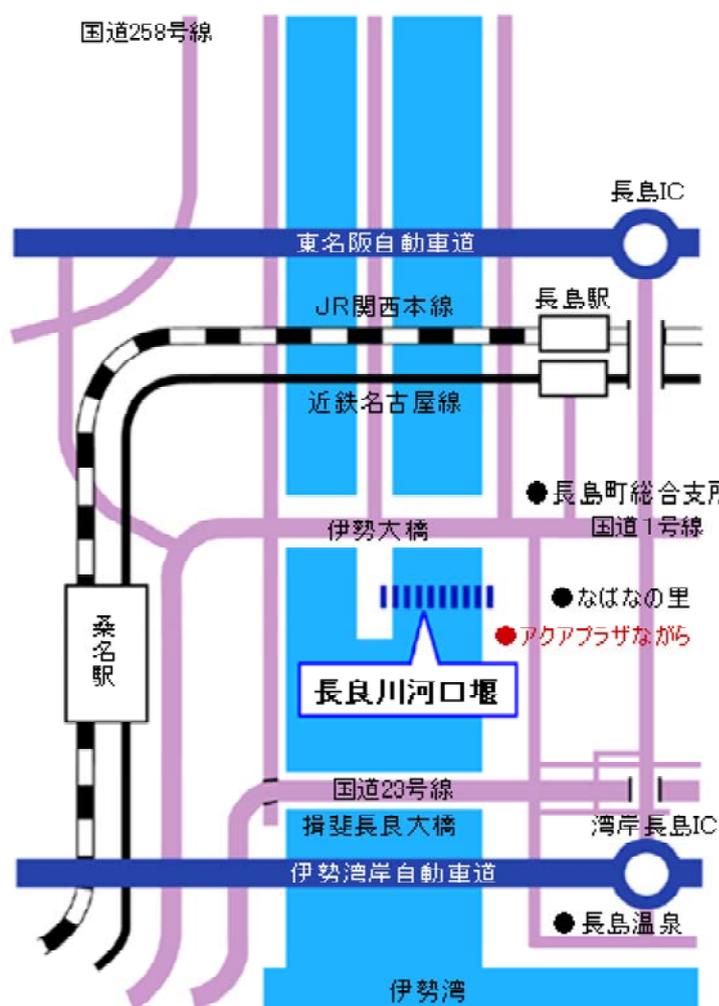
平成27年5月3日時点での遡上数は324,117尾です。

この遡上数は、毎年の遡上数を比較する目安として、長良川河口堰の魚道のうち1箇所を調査しているものです。



## (アクセス)

長良河口堰左岸（下流を向いて左側）の長良川河口堰管理所2階大会議室にお集まりください。



### ☆ 車でお越しの方

- ・ 東名阪道 長島 I C より約 7 分
- ・ 伊勢湾岸自動車道 湾岸長島 I C より約 10 分
- ・ 国営木曾三川公園より約 15 分

### ☆ 公共交通機関でお越しの方

- ・ J R ・ 近鉄 桑名駅より「なばなの里」行きバス終点 下車徒歩 3 分
- ・ J R ・ 近鉄桑名駅よりタクシーで約 15 分
- ・ J R ・ 近鉄長島駅よりタクシーで約 5 分

## (その他)

- ① 見学会の開催日時は、潮の大潮小潮や干満などを考慮し、多くの稚アユの遡上が期待できる日時に設定しています。ただし、自然界のことなので見学会当日の天候や河川の流況によって、稚アユの遡上が見学会当日に見られないこともあります。ご理解いただきますようお願いいたします。

なお、長良川河口堰の魚道を遡上した今年の稚アユの静止画や動画は別途準備しておりますので、当日モニターで見ていただくとともに、当方が用意する電子媒体も提供させていただきます。

- ② 見学会の準備の都合上、見学会への参加を希望される方は、5月13日までに、問い合わせ先（長良川河口堰管理所 総務課）まで、記者クラブ名、社名、参加人数の連絡をいただきますようお願いいたします。

(参考：アユの一生)

アユは、通常、春に川を遡り、夏に上流でなわばりを作り成長して、秋に川で産卵し、ふ化したアユの仔魚は海へ降下し、親アユは産卵後に一生を終えます。そのため年魚とも、独特の香りがすることから香魚とも言われます。



(平成27年4月19日 長良川河口堰呼び水式魚道を遡上する稚アユ)



(長良川のアユ：成魚)

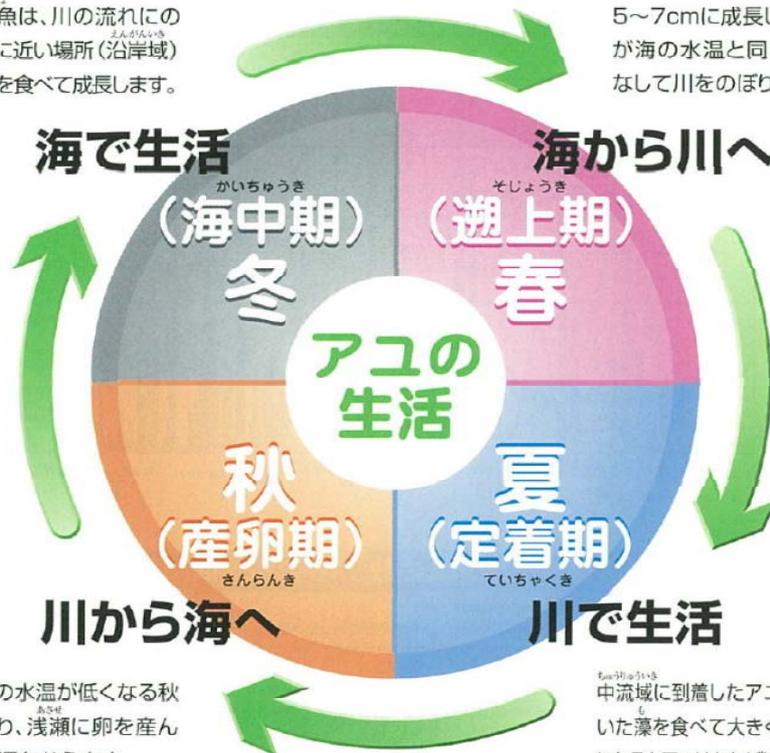
# アユの一生



卵からかえった稚魚は、川の流れにのって海まで下り、岸に近い場所(沿岸域)で動物プランクトンを食べて成長します。



5~7cmに成長したアユは、川の水溫が海の水溫と同じになる頃におれをなして川をのぼり始めます。



成熟したアユは川の水溫が低くなる秋になると下流におり、浅瀬に卵を産んだ後一年の短い生涯をおえます。



中流域に到着したアユは、川の石の表面についた藻を食べて大きくなります。また、この頃になるとアユはなわばりをつくるようになります。

